



DISTRICT 2500 OBIHIRO ROTARY CLUB

No. 2926

第3244回例会

平成23年3月16日

2010-11年度 国際ロータリーのテーマ
BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS
(地域を育み、大陸をつなぐ)

方針 **友情と信頼** 会長 後藤 裕弘

■創立記念例会プログラム 会員卓話 「ロータリーでお世話になった諸先輩の思い出」

白石 俊之 会員



このような、創立記念例会で卓話をする機会をお与えくださった会長にお礼をもうしあげます。

私がロータリーのお世話になりましたのは3時期にわたります。

第1期は、私が小学生6年の頃、帯広で第4回全国レクリエーション大会が当時ご新婚の三笠宮ご夫妻をお迎えして開催されました。

その時のボーイスカウトも杉田末吉団委員長のご指導のもとで、駅前の広場で受付のお手伝いや会場への案内役を行いました。

その時には杉田先生、荒井様、相沢様、古沢様、能勢様、西村様、玉村様などとははなしをする機会を持つことができ、ロータリーの存在意義を知った最初の記憶であります。

第2期は、大学に入学したとき、奨学金の申請をおこなったら、ロータリー奨学生に認定され、当時のお金で月2000円を奨学金としていただきました。大学の授業料は半年で9000円であったので、授業料未納で退学の心配もなく卒業できました。ありがたいことです。

当時の会長は小林信治様、ついで水野薫様、千葉義雄様、田所哲太郎様、今四方一様、伊谷半三郎様でした。春、夏、冬の休みに例会に参加してロータリー活動の意義と、哲学を勉強する機会を頂きました。

第3期は帯広で開業したさい、谷源一先生、川上和彦先生のおすすめで52年1月に入会し現在にいらっている。その時のアドバイスはロタキチにはなるなということです。その教えにしたがってロータリーへの不勉強な会員のまま、入会4番目になってしまいました。

ただ56代の会長に推薦をされたのは大きな喜びでした。それぞれの時代の会長、幹事にはお世話になりました。それぞれの記憶をお話をしたいのですが、時間の問題もあり失礼いたします。

創立記念誌の会員のことばに記載したコメントを列挙します。

創立50周年誌「時間を守る物はすべての約束を守ることができる」創立60周年誌「誠あるものロータリーの精神。愛あるものロータリーの奉仕。暖かきものロータリアンの友情」創立70周年誌「創立70周年の帯広クラブRIが歩む安易な道を選択せず本来のロータリー精神である原理主義を重視してほしい」

これらが私の哲学です。

■会長報告

後藤 裕弘 会長



今日の創立記念夜間例会にご出席いただきまして有難うございます。

当クラブは、当時東京ロータリーの会員だった新田ベニヤ（現会員の新田潔さんの会社です）の早田善稔工場長が「帯広にもロータリーを」と提案、渡辺守治市長、藤丸の藤本長蔵社長、杉田歯科医院の杉田末吉院長、宮本商産の宮本富次郎社長などに声かけして1935（S10）年3月15日（金）に帯広市公会堂にて19名のチャーターメンバーが集まって設立総会が開催されました。

その後5月31日にRI第3820番目で認証され、8月11日に認証証伝達式が行なわれて国内16番目で、当時RI第70地区（日本・朝鮮・満州国）の正式なクラブとなりました。この認証番号は、戦後設立されたクラブには与えられていないとのことで、たいへん誇り高いものと思っております。スポンサークラブは札幌RCで、初代会長は帯広市初代市長の渡辺守治様、ガバナーは大阪商船（株）社長の村田省蔵様でありました。

その後、会員増強も進み29名までになりました。その中には現会員の石神美代さんのおじいさん、石神清二様もおられました。戦時中ロータリーは軍部からの圧力を受け日本のロータリー48クラブは解散を余儀なくなり、当クラブも5年半、272回の例会をもって1940（S15）年9月5日（木）当時の例会場だった藤丸百貨店に会員15名が出席して解散を決議しています。

その後1950（S25）年12月19日畜産大学学長の宮脇富氏を初めとするチャーターメンバー34名が藤丸百貨店に集まって再開しました。以来、平原荘ホテル、宮本食堂、労働会館、日本勧業銀行帯広支店、1968年帯広ステーションホテル、1996年北海道ホテル、1997年から

現在のノースランドと例会場を変えながら今日は3244回目の例会となっております。

例会番号は戦後再開から始まっておりましたが、1999年6月30日の2417番から7月7日の2690番まで飛んでおりますが、その間に戦前の272を加えているからであります。私たちがこのように面識を拡げ、良い友人を持つことが出来ていることは、過去の先輩の皆様がこのクラブを大切に育てて下さったご苦労を称え「おかげ様で」と心から感謝しているものでございます。

創立から77年目に入り人間なら喜寿のお祝いをする年数です。今日はウインザー様にお願いしてゲーム等とにかく楽しい遊びでロータリーを祝う例会を考えておりましたが、この度の地震の被害者の事を考えると、そうもしていただけないと思い、中止させていただきました。景品に考えていた予算は、義捐金に廻したいと考えております。

今回の地震につきましては、まだ被害が拡大している状況で、少なくとも一万人以上の死者がでるといわれております。福島原発事故も最悪の大きな事故と考えられており、未曾有の被災であることは間違いありません。被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げますと共に、ご逝去された方々のご冥福をお祈り致します。

2500地区から義捐金のお願いが参っております。関東大震災のときには、世界503クラブから現在の価値にして約3億円の義捐金が届いたということです。平均すると1クラブ60万円ほどになります。私共も相応の義捐

金を考えております。

不況の折、皆様方には大変ご迷惑をおかけ致しますが、被害の大きさをご配慮いただき、よろしくご協力お願い申し上げます。

以上、本日の会長報告とさせていただきます。

■会務報告

讃岐 武史 幹事

(1)・帯広南RC、3月21日(月)は祝日のため休会と致します。

・帯広東RC、3月22日(火)は休会と致します。

・帯広北RC、3月25日(金)は休会と致します。

・帯広RC、3月30日(水)は休会と致します。

・帯広西RC、3月31日(木)は休会と致します。

(2)帯広西RC、夜間例会(RAC合同)開催のご案内

日 時 3月24日(木) 午後6時30分

場 所 北海道ホテル

(3)帯広南RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 3月28日(月) 午後6時30分

場 所 帯広ワシントンホテル

(4)帯広東RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 3月29日(火) 午後6時30分

場 所 幕別パークホテル悠湯館

■次週プログラム予定

3月23日(水)「不登校や引きこもりの人への支援を」

(新世代委員会)

はるにれの会 たんぽぽの会

代表 清水マチ子様

大江病院 作業療法士

酒井 一浩様



ロータリーミニ見聞情報

東日本で大地震が起きました。東北関東大震災で犠牲になられた方のご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。中でも、東北地方の太平洋沿岸で被災されたロータリアンが数多くいらっしゃいます。第2830地区(青森) 12クラブ435会員、第2520地区(岩手・宮城) 37クラブ1,124会員、第2530地区(福島) 18クラブ584会員 友情の支援を送りましょう



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
事ができます。

例会日/水曜日 12:30~13:30

例会会場/ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立/昭和10年3月15日 ●認証番号/3820

●戦後再開/昭和25年12月19日

事務局/帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F
TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行/クラブ広報

●委員長/倉野 賢

安岡美樹夫・池田 雄一・佐藤 有宏・宮坂 寿文

石原由美子・清田 幸孝・後藤 利之・高見 英樹

堀江 威光

●ホームページアドレス/http://www.obihiro-rc.jp